

# 【本選】 春季中国大会

## 大会要綱

主催	一般財団法人 日本リトルシニア中学硬式野球協会
主管	関西連盟 中国支部
協賛	株式会社ほっかほっか亭総本部（ほっかほっか亭中国各店舗）サントリーフーズ株式会社 ゼット株式会社
後援	ミズノ株式会社、株式会社エスエスケイ、アメアスポーツジャパン株式会社、レワード株式会社、株式会社体育社、松本映像研究所（マツプロ）
期日	令和5年4月1日（土）、4月2日（土）、4月8日（土）※予定
場所	未定 ※決まり次第、公式ホームページに掲載します。
競技方法	代表決定トーナメント戦（三位決定戦を行う） 関西連盟大会規定を採用する。（一部、大会特別規定を採用）
大会副賞	<b>【全国大会出場権獲得】</b> 今大会の優勝チーム（1チーム）は、林和男旗杯全国野球大会の出場権を獲得する。 <b>【シード権獲得】</b> 今大会のベスト4は、日本選手権中国大会のシード権を獲得する。 <b>【スポンサー副賞】ゼット賞</b> 大会優勝：リトルシニア公認試合球1ダース
開会式	ありません
閉会式	期：令和5年4月8日（土）予定 決勝戦終了後（14：00予定） 於：未定
参加チーム	地区ブロック予選 春季リーグ戦入賞：8チーム（各リーグ2チーム）

抽選会	実施せず（リーグ戦順位による）
参加費	大会規定額を納入（期日までに中国支部の口座に振込）
試合球	<b>ゼット</b> （リトルシニアシニア公認球）試合ごとに4球
審判員	<b>【準決勝まで】</b> 球審・二塁：本部/専属、一塁・三塁：各チーム（担当は別紙対戦表を参照） <b>【準決勝から】</b> 全審：本部
参加要件	<ol style="list-style-type: none"><li>本大会に出場できる選手は、小学校6年生～中学2年生までの選手とし、日本リトルシニア中学硬式野球協会が発行する<b>選手登録証（コピー不可）</b>且つ、<b>大会登録書（要：支部印）に記載された選手のみ、ベンチ入りを許可する。</b></li><li>1チームの最低人数編成は<b>9名以上</b>25名未満とし、最低人数に満たないチームは応援または合同チームでの参加を認める。（合同等チームの場合、各チームのユニフォーム着用は認めるが、背番号は1～25番までとする。）<b>※但し地区予選から編成すること</b></li><li>専用球場を保有するチームは、<b>当該試合の有無に関わらず、本大会の試合会場として協力できること。</b></li><li>本大会に参加するチームは、協賛弁当の注文に協力すること。</li></ol>

## 競技要項（大会特別規定）

- 第 1 項 ベンチは若番が一塁側、**ロージンは両チーム、ボールパーソンは両チーム 3 名**とする。（ボールパーソンは原則ベンチ入り選手とし、選手の体調管理を徹底し、**順次交代させる**こと）
- 第 2 項 各チーム派遣の**審判員は、別紙対戦表に明記された審判を原則**とする。
- 第 3 項 各球場のグラウンドルールは、試合開始前に各会場の責任審判員により説明を行う。
- 第 4 項 本選中国大会は代表決定トーナメント戦を採用し、三位決定戦も行う。（**代表決定トーナメント戦の競技詳解については別添参照**）
- 第 5 項 試合は 7 回または 2 時間制とし、5 回をもって試合成立とする。（5 回までは 2 時間超えても試合を行う）なお、試合成立後の延長戦は行わず、即タイブレーク（最大 3 回：1 アウト満塁）を行い、なお同点の場合は最終出場メンバー（18 名）による抽選で勝敗を決定する。（**但し決勝戦は除く**）
- 第 6 項 **5 回以降 7 点差および 4 回以降 10 点差**をもってコールドゲームとする。（**但し決勝戦は除く**）
- 第 7 項 **メンバー交換は前試合 4 回終了後**、大会本部が指定する場所にて、**監督・代表選手 1 名が集合し、所定のメンバー表（5 部）**を提出し、担当審判員並びに役員立ち会いのもと先攻後攻を決定する。
- 第 8 項 **試合前のキャッチボールとトスバッティングは、それぞれ 7 分間とし、両チーム同時に行う。**  
なお、後攻チームから外野でキャッチボールを行い、先攻チームは内野でトスバッティングを行う。  
時間経過後は逆のパートに交代し、どちらも**スパイクシューズを着用してはならない。**
- 第 9 項 試合前のシートノックは 7 分間とし、ノック時のボールパーソンは必ずヘルメットを着用する。  
なお、**一日 3 試合および天候等によってはサイドノックに変更**する。（原則、各パーソンは登録選手に限る）**シートノックを行う場合は、サイドノックを行うことを禁ずる。**
- 第 10 項 2 試合目以降のバッテリーは、**前試合 5 回以降に限りブルペン入りすることができる。（球場外にブルペンがある場合も含む）**なお、球場事情により不可能な場合は、本部役員の判断による。
- 第 11 項 **ブルペン捕手は、スタンディングの場合であっても必ず防具を着用（特にキャッチャーマスク）し、**捕手の安全を守るガードパーソンを 1 名帯同させ、必ずヘルメットも着用させること。
- 第 12 項 **参加チームが棄権**した場合は**不戦敗**とし、**補欠繰り上がりは採用しない。**

## その他の注意事項

- 各チームは、**会場到着後、速やかに大会運営本部が指定する受付手続きを行うこと。**  
なお、**大会登録書とメンバー表の照合が完了しない限り、選手はベンチ入りすることはできない。**
- 各チームは、**当日の試合が全て終了し、会場を退出する際は、大会運営本部が指定する退場手続きを行い、「次回指示書」を受け取ること。**
- 各チームの放送係は、第 1 試合の試合開始 **1 時間前**までに必ず名札を付けて待機しておくこと。
- 審判へのお茶出しのアナウンスは行わない。（**4 回終了後のメンバー表交換のアナウンスは行う**）
- 試合成績表の記録者は、名札を付け**予備球を持って記録室に入室**のこと。
- 各チーム応援団は、鳴り物やメガホン **2 本**を叩いたり、**球場器物を叩いての応援を禁止**する。
- 本大会は**関西連盟が指定するソーシャルディスタンスに定められた規程を遵守**すること。